

はばたき

1982 NO. 12



神戸市立王子動物園

「30年のねがい」

王子動物園の長い30年の歩みを顧みるとき、動物とともに生きる私たちには毎日が建設であり今日の実りある実績をのこしてきました。これからも明日を創造し大切な生命を育てて行かねばならないのです。

何時でも好きな動物が導入できた時代は遠くに去りました。今後これが緩和されることはまずないと考えられます。野生動物の種の保存もさることながら、動物園の大切な動物たちの世代の継続についても、遠視的視野に立って科学的計画的繁殖を常に考慮しておかなければ、動物園における種の存続すらも覚束ないものになるでしょう。

太郎や諏訪子は勿論、ケニー、ジュン・ネネ、きり子・みね子、茶目子、モモ工にはや吉、ジャック、挙げれば多くのわが園のスター達ともいつか訣別の日が確実にやってくるのです。

私たちはこれら有縁の動物たちへの愛を受け継いで行くため多くの動物の繁殖に成功し輝かしい成果をのこしてきました。これからさらに学術的知識、技術と皆の英智を集結して、継続的繁殖による順調な世代の交替を望むのです。

優秀な種をのこし、近親交配による劣性化を避けるように、血統の交流を図り1000年先の日本動物園総近親時代に備えておかねばなりません。

自然生殖に適した環境作りの研究は云うに及ばず、優秀個体のスムースなペアリングを図り、その困難なものについては生理的条件を整える為の生殖性嗜好食餌、育児期食餌の調査研究も必要であろうし、場合にはホルモン剤の使用、人工受精の手法による精子の交流、繁殖も今後の大きな課題であり進歩的手段となるでしょう。

30年さきの王子動物園の動物たちの幸せを願って賢明な皆さんと共に頑張ります。

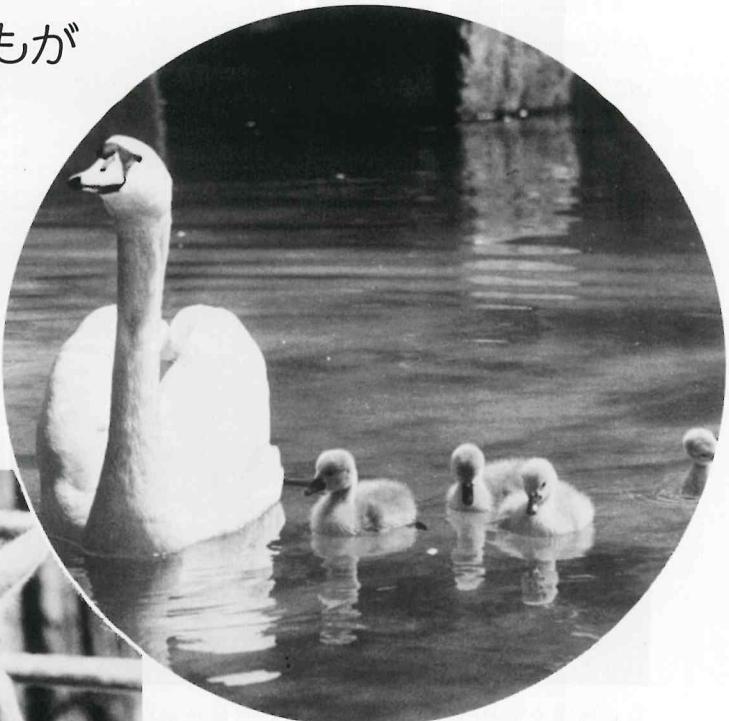
神戸市立王子動物園長 山 神 正

表紙写真 しろふくろう

ベビー・ラッシュ！

ことしも動物のこどもが
たくさん生れました。

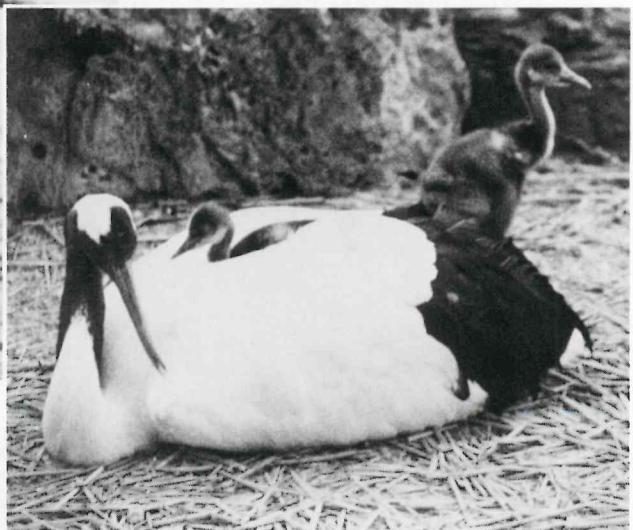
こぶはくちょう
のひな
5月5日ふ化



たんちょうのひな
6月15日ふ化



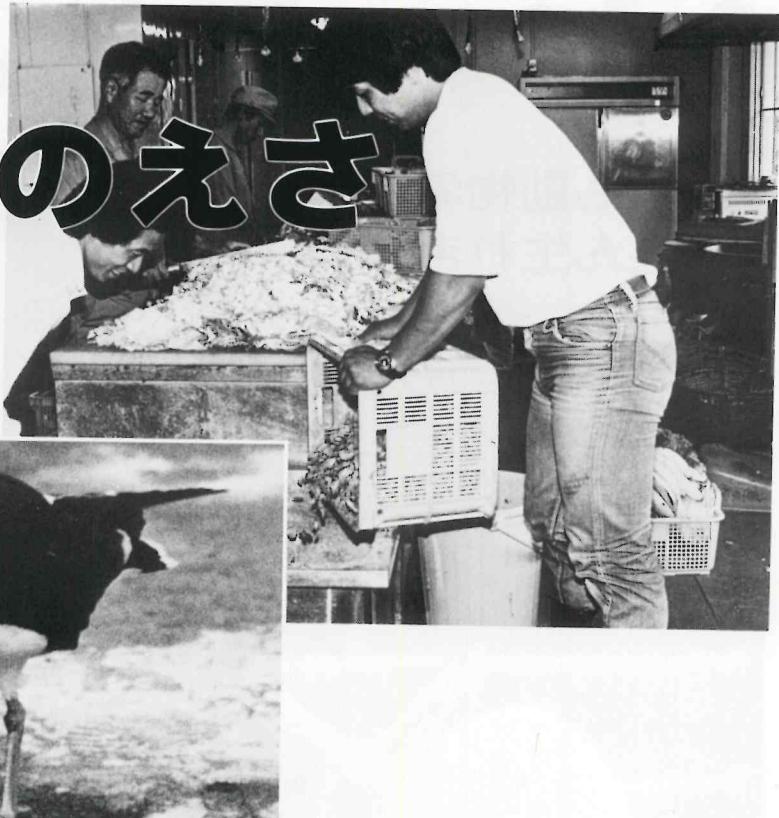
ろばのベビー
5月26日誕生



(撮影：福田元二)

特集

動物のえさ



現在王子動物園で飼育展示している野生動物は、200種1,000点余（頭羽）で、世界中より集められたものです。この野生動物が環境の異った動物園の狭い動物舎の中で、健康を保ち、繁殖させ、天寿を全うさせるためには環境だけでなく、飼料も重要なものの一つです。

このためには新鮮な飼料を購入し、その動物の好み・栄養を考慮して献立・調理します。

哺乳類・鳥類・は虫類共に草食性・肉食性・雑食性・魚肉食性とそれぞれわかれています。飼料の種類も多種にのぼります。もともと、野生動物が原産地にて採食している餌を毎日入手することが可能であれば、これ程最良のことはないのですが、全く不可能なことで、動物園では人間用として市場に出廻っている食品や、動物用に作られた食品を購入しています。

王子動物園において年間使用している飼料は、大別して野菜・果物・穀類・肉類・魚類・乾草・加工飼料（ドッグフード等）・牛乳・添加剤（塩・骨粉等）など全部で約80種類にのぼり、これら

の飼料の大部分は、毎朝納入されます。

それでは王子動物園で動物に与えている飼料の種類と動物別飼料の13種類を紹介します。

＜飼料の種類＞

野菜類：キャベツ・白菜・馬鈴薯・甘藷・人参・法蓮草・トマト・小松菜・なす・きゅうり
砂糖きび（その他季節物として南瓜）

果物類：りんご・みかん・バナナ（その他季節物としてぶどう・びわ・すもも・梨・柿・干柿）

肉類：馬肉・鯨肉・鶏手羽先・鶏肝臓・鶏あら・鶏卵・うずら卵・ミルワーム・肉食動物用ソーセージ・ウインナーソーセージ・白鼠

魚類：活あじ・冷凍あじ・おきあみ・煮干
どじょう・鰻頭・魚粉

穀類：ふすま・とうもろこし・小麦・おのみ
青米・ひまわり・あわ・ひえ・きび・えごま・
大豆粕・押大麦

乾草類：チモシー・スーダングラス・稻わら
ヘイキューブ（ルーサン）細断乾草（チモ

シー・スーダン)

乳製品：牛乳・コーヒー乳飲料・フルーツ飲料・

ドライミルク・犬猫用粉乳

配合飼料：九官鳥用ペレット・水禽用ペレット・

フラミング用ペレット・肥育牛用ペレット・

ドッグフード・競走馬用飼料・成鶏用飼料

その他：食パン・おから・筈・生ジュース・

ライスガユ・骨粉・塩

『動物別飼料』 (1日1頭分)

アカカンガルー：肥育牛用ペレット200g

乾草(スーダングラス)130g キャベツ500g

人参270g りんご210g 押大麦200g

ローランドゴリラ：バナナ2.2kg りんご2.1kg

みかん2.1kg 食パン300g 煮甘藷300g ゆで

卵3コ(週3回) ウインナーソーセージ1本

牛乳2000ml 白菜と小松菜1.5kg その他季節

の果物(梨・柿・びわ・ぶどう等)

ヒマラヤグマ：肉食動物用ソーセージ400g ド

ッグフード500g 煮甘藷800g 人参70g り

んご70g 食パン150g (他種のクマも体格の

大小により増減)

レッサーパンダ：生甘藷50g 煮甘藷50g バナ

ナ175g 人参60g 簂350g りんご175g 食

パン60g 牛乳200ml 肉食動物用ソーセージ

130g

トラ・ライオン：馬肉4~5kg 鶏あら0.5kg

象：牧乾草(チモシー)25kg 甘藷4kg

肥育牛用ペレット10kg (夏季与えず)

馬鈴薯20kg 砂糖きび20kg (冬期)

人参4kg 南瓜20kg (7~12月)

キリン：牧乾草(スーダングラス)3kg 肥育

牛用ペレット5kg 押大麦0.7kg 切乾草(スー

ダングラス)2kg 砂糖きび1kg 人参3.5kg

キャベツ6.7kg 大豆粕0.7kg ふすま0.5kg

競走馬用飼料1.7kg ふすま360g 食パン1本

青草1.7kg 南瓜4kg 塩少量

フラミング：フラミング用ペレット150g おき
あみ60g

コブハクチョウ：水禽用ペレット400g とうもろ
こし粉100g 白菜200g 魚粉25g ボレー少量

タンチョウ：成鶏用飼料150g 小麦100g 青米
100g 冷凍あじ4~5匹 おきあみ200g ど
じょう300g ボレー少量

キジ類：白菜13g 成鶏用飼料61g 小麦19g
青米30g 魚粉7g ボレー少量 ミルワーム
週2回15匹

ユリカモメ：冷凍あじ100g

これらの飼料は標準の給与ですが、飼育担当者は毎日動物の健康状態や糞の状態を観察しながら適宜増減して与えます。このように動物の健康状態や栄養価を計算して与えているので、入園者の人達が食物を与えますと、食べ過ぎになったり、栄養のバランスがくずれ、病気になったり死ぬこともあります。従って、動物には食べ物を与えないようお願いします。

(橋本昭一・福田豊光)



飼育うらばなし

◆ コウノトリの人工くちばし

“コウノトリにくちばしがつきました”などと言うと、「あれ、なんで？ コウノトリは鳥やろ。そしたら“くちばし”なんか、はじめからあるやん。」という返事がかえってきそうですが、実はこのくちばしプラスチックで作ったにせものなのです。

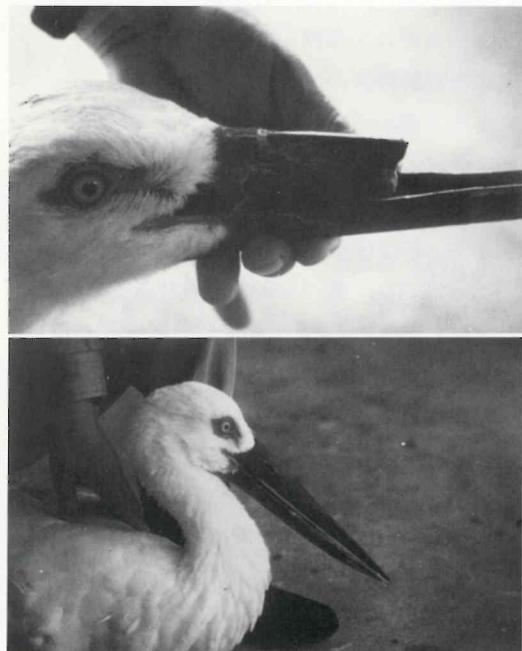
今から約1年半前、動物園のフライング・ケージの中で上のくちばしを折って血を流しているコウノトリを見つけました。たぶん飛んでいる時に金網にでもぶつかってしまったのでしょう。

さっそく動物病院に入院させ治療したところ血も止まり元気になったのですが、さて困った問題が起きました。上のくちばしを失くしたコウノトリは、自分で餌をつかんで食べることができなくなってしまったのです。

この日から、飼育係とコウノトリの涙ぐましい努力がはじまりました。毎日、毎日、飼育係員がコウノトリをつかまえて、口の中に餌の魚を入れてやるのです。コウノトリも、つかまえられるのはイヤですが、食べなければ死んでしまうのでがまんしていました。

でも、本当は自分で食べれるようになるのが、一番なのです。なんとか、元のような上・下そろったくちばしに戻してあげられないだろうかというのが私達皆んなの願いだったのです。

折れたくちばしを元通りにするのには、まず人間の入れ歯のような人工のくちばしを作らなければなりません。どのようにして、これを作るか思案にくれていた時、人間の入れ歯を作る会社の研究所の方がこの話を聞いて協力しようと言ってくださいました。くちばしをひつつけるにはどうすればよいか、重さはどれくらいがよいか、などと何度も話し合い、残っている上くちばしの型を取って、約1か月後にプラス



上：とりつけ前 下：とりつけ後

チック製人工くちばし第1号が完成しました。くちばしは、歯科用の接着剤を使って残っている上くちばしにくっつけることにしました。

折れてから1年後、このコウノトリは人工くちばしを使って自分で餌を食べれるようになったのです。うれしそうに、羽づくりをしているのを見て、私達も本当によかったなあと一緒に喜びました。

この人工くちばしは、残念ながら28日目ではずれてしまいました。人工のものを、生きている組織につけることのむつかしさを、改めて知らされたのです。でも、以後人工くちばし第2号、3号と改良して作り、しだいに長くもつようになってきました。コウノトリにとって一番良い人工くちばしを作り、早く元の鳥舎で飛ばしてあげたい、というのが今の私達の願いです。

（村田浩一）

◆パンダ飼育の思い出

いつまでも私たちの心に忘れることのできない、あのかわいいお茶目なジャイアント・パンダ、ロンロンとサイサイと別れてから早くも1年が過ぎました。思えば、ポートピア'81の開催中、飼育員の1人として、中国・天津動物園の人たちと共同でパンダを飼育し、いろいろな事を知り、またとない体験をしました。

パンダが来る前に私たちは天津動物園で飼育実習をさせてもらい、勉強しましたが、やはり初めは大へん不安でした。しかし、到着してからは日本産のえさをよく食べ、着いた直後には神戸でとれた竹の葉をバリバリ食べ出し、飼育関係者一同ほっとしました。そして、和やかなムードでパンダ飼育が開始されました。

雄のサイサイは、大へん活発で、食欲も日増しに旺盛になり、あげくの果ては木で作られた遊具をかじったり、運動場の木を保護しているわらも食べてしまいました。竹の葉が主食と聞いていましたのでびっくりして、「大丈夫かいな?」と片言の中国語で天津の飼育員に聞き正したこともありました。一方、サイサイと対称的な雌のロンロンは、おっとりしており、おとなしい性格でした。しかし、食欲は偏食気味で好物のミルクがゆはよく食べましたが、りんご、だんごは食べず、竹の葉も初めはあまり食べず、5月に入ってからよく食べました。パンダの食事は午前11時半と午後6時半の2回で、その間に竹の葉を4回ばかり与えます。

パンダはよく眠る動物でした。食べるとすぐ横になり眠りにつきます。また、必ず午後0時

ごろから3時ごろまで昼寝します。特に気温が高くなるとよく眠り、2頭共目覚めが悪く、天津の飼育員が甲高い声で起したり、竹の棒でお尻を突いて起します。時には寝ぼけて出口のドアに頭をぶつけ後ずさりする姿には、皆大笑いをしました。

ロンロンは4月上旬より恋の季節に入り、よくプールに入ったり、動き回ったり、昼も夜も鳴き続けました。サイサイがまだ若く争いになり、けがでもしたら大変ですから20日間離れて暮すことになりました。従って赤ちゃんの出来る望みは無くなりましたが、来年または再来年には天津でかわいい赤ちゃんを作ってくれるよう天津の飼育員に頼みました。

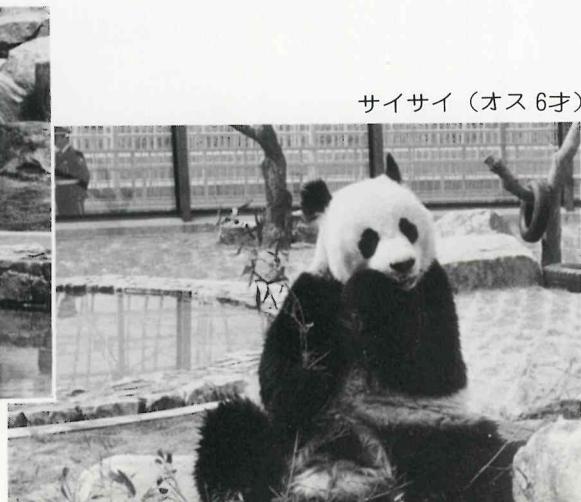
急激な環境の変化にもかかわらず、2頭のパンダはこの地に慣れるのが早く、しかも、よく飼い慣らされた感じでした。気温の変化にも2頭は自分で過ごしやすい場所を見つけます。例えば、運動場でも暑くなると冷風に入る入口付近やプール横の冷えた石の上に座り暑さをしのぎます。このことを見ても、動物が望む環境づくりが必要であることが判り、これから動物飼育の参考になりました。

6カ月に及ぶ神戸滞在中、2頭は体重も増し、一段とたくましくなって天津へ帰りました。その後元気でいるだろうか、と心配していましたが、先日、天津から手紙が届き、元気で暮していることが判り、安心しました。今後は、二世誕生の朗報を心待ちにしています。

(鈴木 忠)



ロンロン（メス17才）

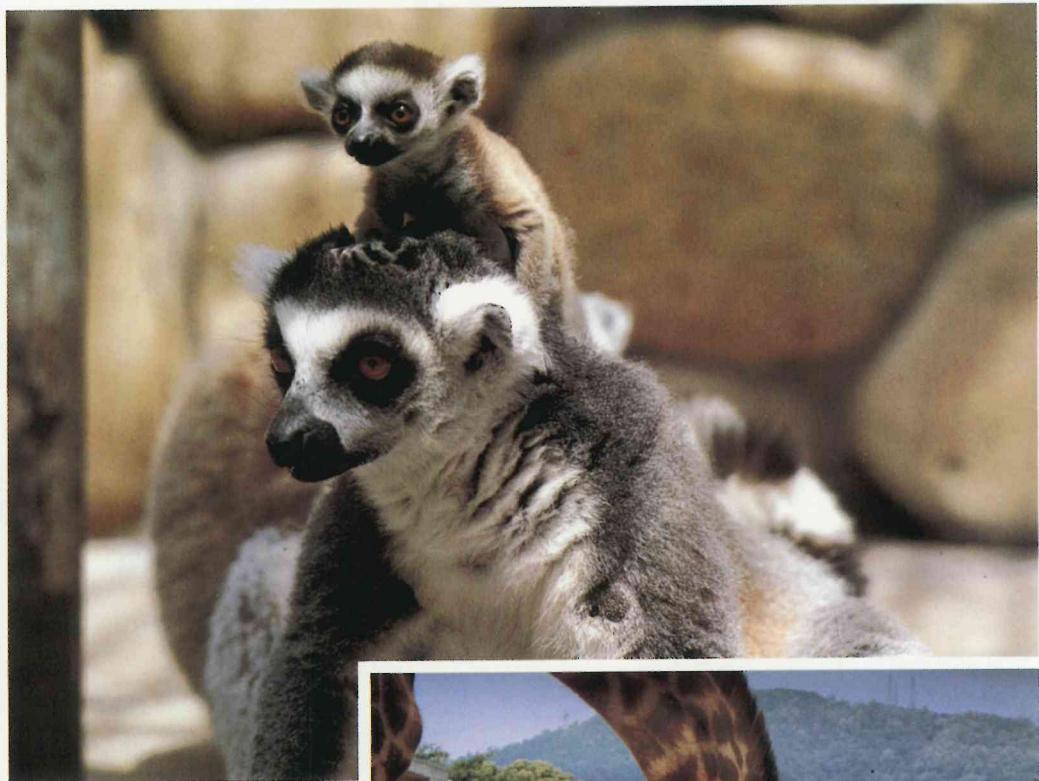


サイサイ（オス6才）

かわいい!.....

今年うまれのこどもた





ち

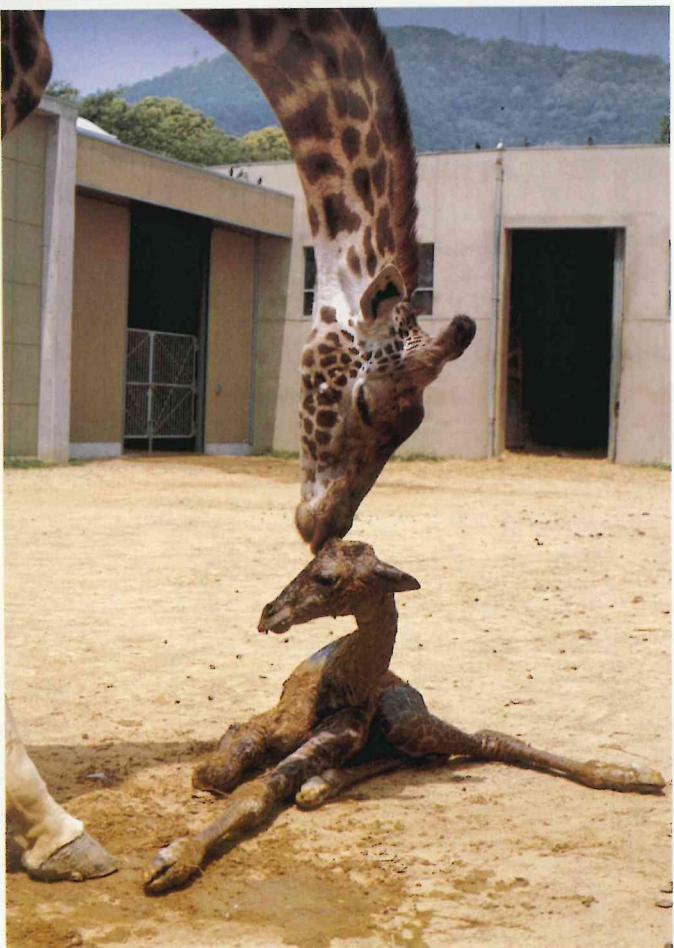


ばしこうの
ひな
20日ふ化

わおきつねざる
4月23日生れ

マサイキリン
5月19日生れ

にがおざる
1月1日生れ



(撮影：福田元二)

動物育児日記

◆チンパンジー「ポピア」

まだ、うす暗い夜明前、動物園でチンパンジーの赤ん坊（メス）が生まれたのは昨年の6月7日でした。王子動物園でのチンパンジーの出産は、これで7度め、しかもメスの誕生は18年ぶりのこと大喜びでした。

名前は、ちょうどポートピア'81開催中のさなか、それを記念するように生れたこの赤ん坊を“ポピアちゃん”と名づけました。

○ポピアの両親

父、ジョニー 31才（人間では60才位）

母、ユキ 14才（人間では30才位）

これまでのチンパンジーの出産系図



系図をよく見ると、父親は神ちゃんの父親と同じジョニーだと分ります。つまり神ちゃんの義理の妹にあたるわけです。

〔母乳で育ったポピア〕

小柄な母親に似たポピアは小さな赤ん坊でしたが、生れたときからすごく元気、手足の力も強く、生れて4時間め、はや乳を飲みだし、その後、新生児が初めてする黒い胎便も出ました。

それに母親ユキは少しもあわてず、ゴロンと仰向きになったと思うとポピアを両足でさしあげ、そと、胸の乳首の上にのせてやります。

つまりこうした赤ん坊をさしあげて乳を探させる行為を“ヒコーキ”と呼び、このヒコーキあやしが見られたらもう大丈夫です。

〔生後2年ポピアはひとり遊び!〕

母乳育ちのポピアの成長は人工とは比べもの



にならないほど早く順調で何ひとつ心配がありませんでした。

はじめての病気も生後8カ月もたってからで親のカゼがうつったことぐらい。一度も下痢をしたことがありません。

生後20日頃 視力の出現。

／ 3カ月 上下門歯発生。

／ 8カ月 親から口移しで果物を食べだす。

／ 1年 乳歯20本発生完了。何でも食べる。親の背にのったり、木のぼりはじめめる。親から離れひとり遊び。オス親ともよくレスリングする。

〔育て！ポピアたち……〕

いま最年少のポピアをまじえチンパンジーは7頭。近く神ちゃんにもお嫁さんがくる予定です。

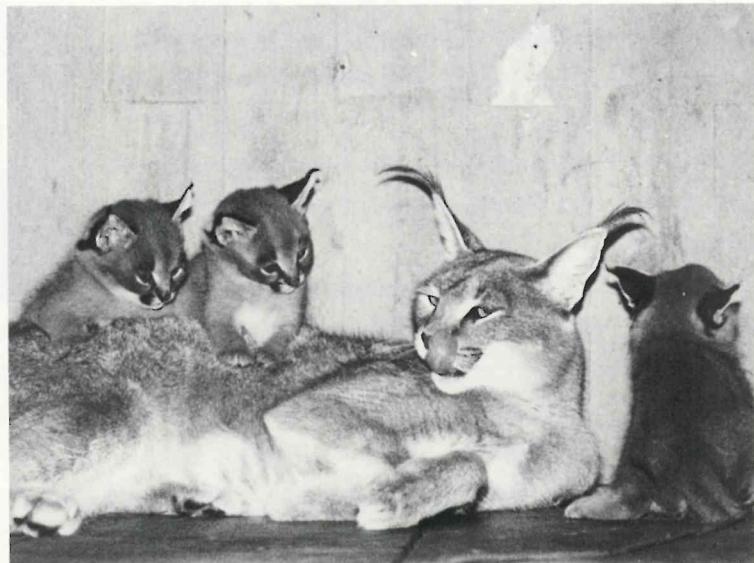
もう野生育ちを導入することは困難です。動物園には見せるだけではなく保護育成という使命があります。若いポピアや神ちゃんたちが次の子供たちを育ててくれるよう努力しなければなりません。

（亀井一成）

◆カラカルのこどもたち

カラカルとは、体長80cm、尾25~30cm、体重18kgぐらいのネコ科に属する動物で、耳が黒くとがった先には房毛があるのが特徴です。カラカルという呼び方は、トルコ語で「耳が黒い」という言葉から来たものです。野生では、インド、パキスタン、アフガニスタンから中近東、アフリカに分布し、開けた草原に住んでいます。

王子動物園には、昭和53年にオス（カラオ）とメス（ルル）が初めて来ましたが、この2頭は仲が悪く、けんかが絶えませんでした。昭和55年にルルが病気で死んだため、2代目のルルが昨年4月にきました。この2頭は大へん仲が良く2頭が寄添うことがよくありました。そして、8月ごろから恋の季節に入り、9月20日ごろに結婚し、赤ちゃんの出来るのを楽しみに待っていました。そして、11月29日朝、寝室をのぞいてみると、ルルの側に小さな赤ちゃんが3頭生れていました。まだ目が見えずルルのお腹にくらいついていました。私がオリ越しに近づくと母親のルルがきばをむきだして怒りますので近づくことができません。生れて20日過ぎにやっと子供を母親から離すことができ、オス2頭、メス1頭で、体重は660g~680gでした。初めての出産だったので、上手に乳を飲んでるかと心配でしたが、子供たちは気持ちよく母乳を飲み、元気に育っているので安心しました。生れて10日ぐらいで目が見え始め、獣舎の中をうろうろと歩き出しますので、母親のルルは心配で仕方がない様子で、口にくわえ連れ戻しますが、3頭もいるので毎日何回となく繰返えしやりますので母親も大変で疲れないと心配しました。年が明けて約1カ月半がたちましたが、



このころから母乳を飲みながら母親に与えた肉をしがみ始め、2月になると完全に離乳し、自分で肉を食べ始めました。そして、3月になると母親のルルが繁殖期になり、気が荒くなり、一緒に飼うと危険なので、分けて飼うことになりました。生れてまだ4カ月ぐらいで、かわいそうですが、母親と別れなければなりません。別の部屋で3頭の子供を育てました。

もう、生れてから7カ月余りになりますが、今では親の半分ぐらいの大きさになり、元気に育っています。もう、半年もすると満1才になりますが、そのころには親と同じぐらいの大きさになります。王子動物園に置きたいのですが収容する部屋がないので、いずれは、ほかの動物園へ行くでしょうが、ほかの動物園に行っても元気で長生きし、自分たちの子供を生んで丈夫に育ててほしいと思います。

(岡本正勝)

動物なぜなぜ問答

◆チンパンジーはカガミが分るのでしょうか？

チンパンジーにカガミを見せる実験がよくテレビなどであります、自分の姿に興奮して、毛を逆立て体をゆすって威嚇し、時には吠えたて、カガミに映った自分の姿にバーンとびげりを見せていきましたね。

これは映っているのはチンパンジーだということは分っているわけですが、それが反射している自分の姿だとは仲々理解できないのです。

それでもカガミに映っているものが動物だ、と分ることだけでも知的なことで、同じようなガラス面に映るテレビの映像が分るのではないか、ということになりますね。

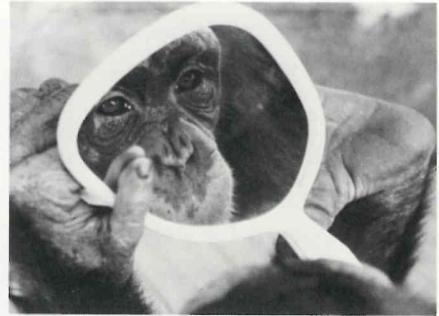
そこでゴリラやチンパンジーに育児の映画を見せて、子供の扱い方や乳の与え方を、「まね」させようというわけで、このほど京都動物園のゴリラに幾回となくテレビを見せていたといいます。

このように、自分の姿が映っているのだとは分らなくとも、映るものが仲間であると思って見ているだけでもいいわけで、動物たちのストレスを少しでもやわらげるだろうと、“小鳥のカガミ”などが売られています。

ところが、反射する家具の多い人工育ちのチンパンジーのチェリーや神ちゃんは、カガミの自分の姿に初めはおどろいていましたが、カガミの前から立去ると姿が消えることを知ったり、後ろからそっとのぞく私の顔を見つけては、さっとふり向くのです。

こうした自分の動きをカガミで知ったり、後ろの人物を見分けることができるのは、たいへん知的なことで、これはまさに“カガミに自分の姿が映っていることを理解している。”といえないでしょうか。

（亀井一成）



◆鳥は色が見えるでしょうか？

鳥はなんで、あんなに羽の色がきれいなんやろ。インコ、オシドリ、クジャクにコルリ……。鳥に色がわかるんやろか？

そうです！ほとんどの鳥は人間と同じように（それ以上かな？）色を見分けることができます。ある種の鳥は、雄だけがあざやかな羽の色をもっていることがあります。これは雌をひきつけるためのオシャレ、だと言えます。春先になると動物園では、クジャクの雄がきれいな羽を広げている光景を、よく見かけるでしょう？あれは雌に向って、「どうや、俺きれいやろ。結婚してくれへんけ。」と言葉ではなく態度で示しているところなのです。雌は、雄の大きくてきれいな羽の色に引かれるのでしょうか。

ほかに、鳥は木の実の色を見分けることができます。秋になると赤い実のなる木に、キジバトやヒヨドリがよく集まくるのを見かけます。赤色、というのは鳥をよく引きつける色だそうです。鳥に食べられた木の実の種子は遠くへ運ばれて、ウンコとともに土の上に落ちそこで芽を出します。秋になると、あざやかな色の実が山をにぎわすのは、鳥たちのためもあるのですね。

（村田浩一）



動物もの知り手帳

—— なんでも知っちゃお！ ——

リスザル

皆さん、サルといえばチンパンジーや日本ザルを思い浮かべることでしょうね。

さて、ここで自己紹介させていただきましょう。へーー、こんなおサルさんがいたのかと、ちょっと驚かれるかも知れませんね。

大きさは体長20cmぐらい、尾は38cmと身体のわりに長い尾をもった体重500g～1kgぐらいで、頭は黒く、顔は白っぽくて鼻先だけ黒丸がついた小さな可愛いおサルさんです。

リスザルという名が付いているだけに、森の中ではすばしこく、樹から樹へ音も無く飛びまわっていますが、リスとちがって集団で暮しています。コスタリカ、パナマ、ペルー、ボリビアやブラジルなど中央アメリカや南アメリカの川沿いの森に住んでいて、果物や木の実のほかに昆虫やカエル、鳥の卵やひななどの動物質も食べています。そこで動物園のおじさんは果物や木の実のほかに、ソーセージやうずらの卵、煮干魚や煮干イナゴなどをくださって栄養のバランスを考えてくれているのです。

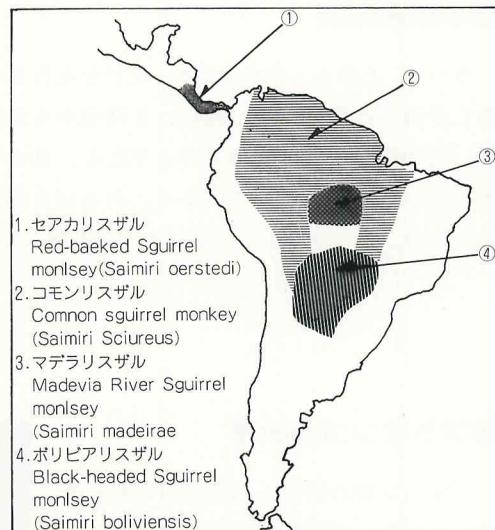
さて、動物園でお会いする場所は入口の正面のベビーハウスです。大勢で暮しているのは1頭だけで暮すと寂しさのために死んでしまうと云われているので動物園のおじさんが大勢で暮せるようにしてくれたのです。

今の世の中は大変進んでいて人が月世界へ行ったり、宇宙旅行をする時代ですが、僕達の先パイは人より一歩先に宇宙旅行をしているのですよ。1958年にアメリカの人工衛星に乗った仲間が大変有名になっていますが、憶えていますか。僕達は小型でおとなしく、慣れやすいので心理学など医学実験動物として皆さんのお役に立っているんですよ。

なんといっても頭脳がすば抜けて大きいのがなによりの証拠でしょう。重さで比較すると、体重の $\frac{1}{17}$ が脳の重さなのです。君達人間の脳は体重の $\frac{1}{35}$ しかないのだから、ひょっとしたら僕達の方が人間様より賢いのかも知れないなあー。ところで、僕達は口がいやしいのでゴキブリやクモまで食べてしまうので、腹に悪い虫が住み付いて死んでしまうこともあるんですよ。大変可愛いので、ポケットモンキーと呼ばれ、人間のペットになつたりしている仲間も大勢いると聞いていますが、もしペットで飼っている人がいたら十分に健康に注意して、手当をしてやって下さいね。

僕達には親類がいて住んでいる地方も少しちがいがあります。地図に示しておきますので参考にして下さい。

(性成熟、2年ぐらい。妊娠期間、170日前後、交尾期7～9月に多い。生まれた子の平均体重88g。)



(Grzimek's Animal Life, エンサイクロペディアによる)

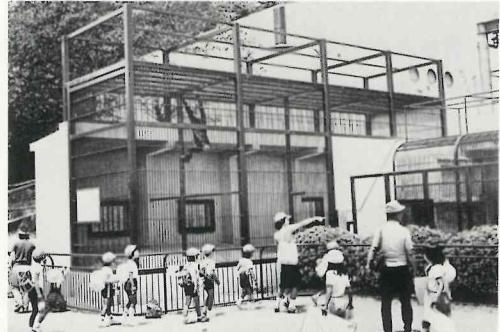
(権藤真禎)

トピックス

◆動物舎が整備されました

◎「神ちゃん」の住い完成

チンパンジーの「神ちゃん」は幼いころより入口正面のベビーハウスで育ち、人気者でしたが、今年で8才、結婚適令期になったので、仲間のいる類人猿の横に新しい住いが出来あがり移転し、お嫁さんが来るのを待っています。



◎小獣舎完成

きつね、たぬき、あらいぐま、などを入れる小獣舎が、あしか池の西側に新しく完成、3月末から公開しています。この小獣舎は以前のものより広く、見やすく、2カ所のオープン展示をしています。ジャッカルやしんりんおおかみ、やまあらし、あかはなぐまも展示しています。



◎フラミンゴ池改修

フラミンゴの繁殖と逃飛を防ぐため改修しました。小型の池を作り樹木で囲い繁殖ゾーンを新設。滑走による飛行を防止するため池の中に島とフラワーポットを置き、野犬の侵入を防ぐため犬止めさくを取り付けました。これで、夜間の追い込みをやめ、繁殖を期待しています。



◎キリン舎増築、運動場拡張

キリンの頭数が増え、手狭になったため、キリン舎を36m²増築し、運動場を南側へ100m²拡張しました。これでキリンが増えても安心です。

このほか、象舎の堀の改修やひひ猿類舎の寝室の改修を行いました。

◆異人館「旧ハンター住宅」公開

園内にある国指定重要文化財「旧ハンター住宅」は今年1月から外観と前庭を開放していましたが、4月6日から1カ月間、邸内を公開、異人館ガール4人がガイドをつとめ大へんな人気でした。なお、夏・秋にもそれぞれ約1カ月間邸内を公開する予定です。



◆さんちかで写真展

今年1月21日から27日まで、さんちかインフォメーションギャラリーにおいて、須磨水族館と共に「陸のどうぶつ、水のどうぶつ写真展」を開催しました。

◆動物映画2本完成

◎「ロンロンとサイサイのポートピア日記」

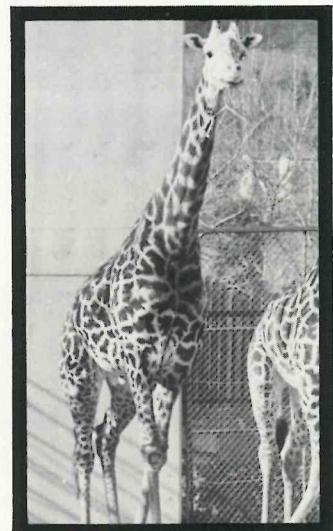
16mm、カラー、30分、ポートピアへやって来たジャイアントパンダの記録映画、3月から5月まで、日曜映画教室で上映しました。

◎「カバが笑った」(動物たちの幸せをねがって)

16mm、カラー、23分、王子動物園30周年を記念して作成したもので、シマウマの出産シーンや動物の親子などを収めています。サマースクールや日曜映画教室で上映予定です。

◆キリン「長男」^{ながお}が永眠しました。

飼育中のキリンの雄「長男」が6月12日早朝永眠しました。「長男」は昭和43年に2才でアフリカからやって来ました。そして、4頭の雌との間に22頭の子どもを作り、その中には友好動物として中国の天津市へ贈られたものもいます。また、高さは5.3メートルあり日本国内では最高で、動物園としては骨格標本を残す予定です。



(谷岡正之)

人 事 異 動

動物園を去られた方

稻田真一さん（管理係）

動物園へ来られた方々

渡辺由和さん（管理係長）

槇原忠司さん（管理係）



案内板ができました。

正面ゲートを入って左側、フラミンゴ池の北に、案内板ができました。左側は、王子動物園の飼育動物数を、右側は、最近の話題や注意するところが書いてあります。

編集後記

昨年7月以来、1年ぶりに発行することができました。昨年は、王子動物園にとっては、開園30周年という記念すべき年であり、また、ポートピア'81の開催で動物園でもパンダ飼育に参画するなど、大へん意義のある年でした。今年は「旧ハンター住宅」の公開をおこない、異人館のある動物園として話題を呼び、園内の緑もますます繁り、動物たちもベビーラッシュでにぎやかになりました。この“はばたき”も園内の話題や飼育裏話、動物の知識などを織り込んで、さらに充実させたいと思っています。（編集係）

はばたき 第12号

昭和57年7月10日 発行

編集：神戸市立王子動物園

発行：神戸王子動物園協会

神戸市灘区王子町3丁目1